

○アジ歴データアナリストの募集について

国立公文書館アジア歴史資料センターでは次のとおりアジ歴データアナリストを募集いたします。

アジア歴史資料センター（アジ歴）は、国の機関が所蔵公開している近現代の日本とアジア近隣諸国等の歴史に関する資料をデータベース（デジタルアーカイブ）化してインターネット上で公開する役割を担って、独立行政法人国立公文書館に設置された機関です。データベースの整備・公開及び関連するデジタルコンテンツの作成、広報活動などを行っています。

1 委嘱する業務内容

- （１）アジ歴辞書（シソーラス：同義語や関連語によって分類・配列した語彙集）を活用した索引づけを行うため、形態素解析等を用いて、当センターが公開している目録情報から対象となる用語（人名・都市名・組織名・事件等）や正規化検索を可能とするための類似語（表記のゆれ等）の抽出を行い、作業レポートを作成する。
- （２）統計的手法を用いて、アクセスログ等からアジ歴辞書の候補となる用語（人名・都市名・組織名・事件等）の調査を行い、作業レポートを作成する。
- （３）登録済のアジ歴辞書データのメンテナンス（完全一致、部分一致などの重複データの機械的精査等）を行い、作業レポートを作成する。
- （４）プログラム等を用いて、当センターが公開している大量の資料画像ファイル（PDF 形式）の中から図や写真、統計データ等を含むと思われるファイルならびにページの調査を行う。
- （５）目録情報と資料画像の整合性確認ソフトの開発に向けた仕様の検討ならびに技術的調査を行う。
- （６）新規リンク先ならびに横断検索対象のデジタルアーカイブの選定に関わる技術的検証（例：API の仕様・受け渡しデータフォーマットの検証等）を行い、助言を行う。
- （７）インターネット特別展等（例：アジ歴グロッサリー）のオープンデータ化に関する技術的助言を行う。
- （８）リンクトオープンデータ（Linked Open Data）に関する国内外の最新動向について調査レポートを作成し、導入に向けた技術的助言を行う。
- （９）その他、上記（１）～（８）に付随する業務を行う。

2 応募資格

下記（１）～（５）をすべて満たすこと。

- （１）大学院修士課程修了、または同等以上の学力を有すること。
- （２）情報処理技術者試験のうち基本情報技術者試験合格、または同等以上の能力を有すること。
- （３）統計的手法を用いて大量データを分析し、検索処理を最適化する業務に５年以上従事した経験を有すること（文書類のデータベースに関する実務経験を有することが望ましい）。
- （４）日本の近現代史及びアジ歴の業務に関心と理解があること。

3 期間

平成２９年４月１日から平成３０年３月３１日まで

4 委嘱条件

- （１）通常アジ歴事務所にて業務を行う。

- （２）業務時間

１回６時間で週１回業務を行うとすることを原則とするが、業務の状況により変動することはあり得る。具体的な曜日や時間帯等の詳細については採用者と協議の上決定する。

- （３）謝金

５，１００円/時間（金額の変更はあり得る。）

注：本件は、委嘱による契約であり、一般的な労働契約ではありません。
したがって、これ以外の手当等（交通費や各種保険の加入）はありません。

5 委嘱人数

１人

6 応募方法

以下の資料を、平成２９年３月１０日（金）正午（必着）までに末尾の住所あてに郵送又は持参のこと。

なお、応募書類は返却しない（当方で責任をもって廃棄する。）。

- （１）履歴書（写真貼付）

様式は任意で、必要に応じ別紙を添付することも可とする。なお、証明書等はコピー可とする。

- （２）職務経歴書（論文等の業績一覧を含む）

7 選考方法

書類選考後、面接試験を行い可否を決定する。面接試験の日時は書類審査終了後に電話連絡する予定。（３月１４日（火）を予定。）

<応募書類提出及び問い合わせ先>

〒113-0033

東京都文京区本郷3-22-5 住友不動産本郷ビル10階

アジア歴史資料センター 第一係 あて

電話（03）5805-8801（直通）

（注意事項）

選考結果等の連絡のため、履歴書にはアジア歴勤務時間（午前9時30分から午後6時まで）に連絡のとれる電話番号とメールアドレスを必ず明記してください。

以上